

令和元年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク講演会

《 開催地挨拶 》



■能代市長 齊藤滋宣

こんにちは。本日は日本海にぎわい・交流海道ネットワーク講演会を開催しましたところ大変お忙しい中、来賓の皆様、特に国土交通省の産業港湾課長であります石橋課長がわざわざこの能代においで下さいましたし、実は北陸地方整備局の港湾空港部長であります富田さん、それから東北地方整備局の港湾空港部長であります酒井さん、このお二人は秋田の所長をやっておられました。おかえりなさいと申し上げたいと思います。大変お忙しいところご来賓の皆様方にご出席を賜り、多くの会員の皆様方にご出席いただき、盛大にこの講演会が開催できましたこと、心から厚く御礼申し上げるとともに、ようこそ遠路能代においで下さいました。心から歓迎申し上げます。

もうご承知の方も多いと思いますが、我が能代港、古くは北前船の交易で栄えたとともに、この秋田県を代表します天然秋田杉の集積拠点港として発達してまいりました。近年は東北電力株式会社の火力発電所の3号機が今、完成しようとしておりますけれども、エネルギー港湾として発展を続けてまいりました。現在は県と共同でいっしょになりまして港湾区域内、さらには一般海域洋上風力発電の計画が数多く今、計画をされておりました、ますます能代港の重要性が高まっているところであります。更には日本海沿岸東北自動車道の全線開通が間近でありますから、これらがすべて調いますと能代港が持つポテンシャルを最大限に発揮する環境が出来ると考えております。

この様な状況の中で本日は北前船寄港地フォーラムの議長であります石川先生、更に

はシルバーシー・クルーズの糸川支社長をお招きいたしまして、講演を大変お忙しいところお引き受けいただき、今日これから皆様方にお話を聞いていただくことになっております。恐らく今日お集まりの皆様方それぞれが持つ自慢の港湾で、それぞれの町を発展させたい、そういう思いでおられると思いますので、今日お二人の先生方のお話は恐らくこれからの町作りに大変参考になるものと期待しているところであります。

結びになりますが本日の講演会がそれぞれの皆様方に実り多い講演会となりますこと更にはそれぞれの港湾並びに本日ご出席の皆様方のご健康と更なるご活躍、心よりご祈念申し上げまして歓迎のあいさつといたします。本日はよろしくお願い申し上げます。